

令和4年度 学校評価計画書

学校名

志手原小学校

1 学校教育目標

自ら学ぶ意欲と方法を身につけた心豊かな志手原っ子の育成

2 今年度の学校重点目標

- ・基礎基本の定着を図り、確かな学力をつける。
- ・学校全体で協働して授業改善を進める。
- ・健やかな体を作るための力を育む教育を進める。
- ・豊かな人間性や社会性を培い、ともに伸びる姿勢を育む。
- ・地域の素材を活かした授業づくりに取り組む。
- ・安全で豊かな教育環境の実現を図る。
- ・家庭や地域と課題を共有し、子どもの健やかな育ちを図る。
- ・適正な予算執行に努めると共に、明確な会計管理を徹底する。

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
教育目標 教育方針	教育目標や重点目標を意識しながら、達成に向けて教育活動に取り組んでいる。
	期待する児童像の実現に向けて、家庭や地域と連携して学習面・生活面に取り組んでいる。
教育課程 学習指導	週時程や学校行事の内容及び取組時間が適切である。
	基礎的・基本的な内容を習得させ、思考力・判断力・表現力を高め、確かな学力の向上に取り組んでいる。
	命と人権を大切にす教育を充実させ、豊かな心を育む取組ができた。
研修・研究	体力の向上や毎日を健康で安全に過ごすための教育を充実させ、健やかな体を育む取組ができた。
	研究テーマに則して ICT を活用した授業づくりができた。
生活指導	仲間とのつながりを大切にし、学びを深めていくことができた。
	気持ちの良い挨拶をしたり、人を思いやった場に応じた言葉遣いができたりするよう指導している。
	「学校いじめ防止基本方針」に基づき、児童一人一人の悩みや不安に寄り添い、深い児童理解に根ざした指導ができた。
学校・家庭・ 地域との連 携	食育を通して、子どもたち自身を見つめ直し、生活改善に取り組み、生活習慣を向上させる取組ができた。
	「地域とともにある学校」づくりを推進し、課題を共有して情報提供を積極的に行い、共に教育に取り組むことができた。
	志手原地域づくり協議会や学校支援ボランティア、地域の人材を活用した教育活動を積極的に取り組むことができた。